

第 247 回 浜田市教育委員会定例会

日 時： 令和 8 年 1 月 26 日（月） 15 時 00 分から

場 所： 浜田市立中央図書館 2 階多目的ホール

出席者： 岡田教育長 杉野本委員 倉本委員 浅津委員 三浦委員

事務局： 草刈部長 藤井課長 龍河担当課長 山口課長 永田担当課長

石橋室長 松井課長 山本課長

（書記 日ノ原係長 川村主任主事）

1 教育長報告

2 議題

(1) 令和 8 年度教育方針について …… 資料 1

(2) 市議会提出議題の意見聴取について（教育委員会所管事務の移管）
…… 資料 2

3 部長、課長等報告事項

(1) 教育部長 …… 資料 3

(2) 教育総務課長 …… 資料 4

(3) 学校教育課長 …… 資料 5、6

(4) 学校教育課社会教育担当課長 …… 資料 7、8

(5) 学力向上推進室長 …… 資料 9、10

(6) 文化振興課長兼神楽文化伝承室長 …… 資料 11

4 その他

(1) その他

※次回定例会日程 令和8年2月20日（金）14時30分から
場所：浜田市役所本庁4階講堂AB

※次々回定例会日程 令和8年3月16日（月）15時00分から
場所：浜田市立中央図書館2階多目的ホール

第247回浜田市教育委員会定例会・教育長報告

令和8年1月26日

月日	内容
12月23日 (火)	叙勲伝達 (元石見小学校校長 大崎能國氏) 島根あさひ社会復帰促進センターから卒業証書用石州和紙寄贈 (教育長室)
12月24日 (水)	市長表敬 (ベルガロッソいわみJr. ユースU15) 中国プロGRESSリーグ 2部昇格報告 (全員協議会室)
12月26日 (金)	定例記者会見 (庁議室) 江津工業高校後援会総会 (江津工業会議室)
1月3日 (土)	浜田市二十歳の集い (石央文化ホール)
1月5日 (月)	仕事始め式 (講堂) 市民新年賀会 (ワシントンホテル)
1月6日 (火)	施政方針検討会議 (庁議室) 三市三町教育長会 (浜田教育事務所)
1月9日 (金)	校長会 (中央図書館) 交通指導員年頭出動式 (講堂)
1月11日 (日)	ローソンカップ島根県立武道館柔道大会
1月13日 (火)	三市三町教育長会 (浜田教育事務所)
1月14日 (水)	ブータン王国JICA美術教育研修生の市長表敬及び歓迎会 (ホテル松尾) 施政方針検討会議 (庁議室)
1月16日 (金)	行財政改革推進本部会議 (庁議室)
1月17日 (土)	アンデパンダン展開会式 (世界こども美術館)
1月18日 (日)	浜田水産高校第2次マグロ漁業実習出港式 (長浜岸壁)
1月19日 (月)	浜田市災害復興活動展実行委員会 (講堂) 市長表敬 (金城中・竹田絢音さん 全国中学校スキー大会出場報告)
1月20日 (火)	三市三町教育長会 (浜田教育事務所)
1月22日 (木)	JAによる雑巾寄贈式 (教育長室)
1月23日 (金)	B&G全国サミット (東京国際フォーラム ホールB)
1月25日 (日)	三隅柔道大会 (三隅中学校) 島根県書初め展 (サンマリン浜田)
1月26日 (月)	文教厚生委員会 教育委員会定例会 (中央図書館)

資料3

令和8年3月定例会議日程(案)

※会場は変更になる場合あり

		期間	日程案	会場	開始時間等
1月	23日	金	総務委員会	全員協議会室	10時～
	24日	土			
	25日	日			
	26日	月	文教厚生委員会	全員協議会室	10時～
	27日	火	産業建設委員会	全員協議会室	10時～
	28日	水			
	29日	木			
	30日	金			
	31日	土			
	2月	1日	日		
2日		月			
3日		火			
4日		水			
5日		木			
6日		金	全員協議会	全員協議会室	10時～
7日		土			
8日		日			
9日		月			
10日		火	請願・陳情・意見書・決議書締切		【締切】13時
11日		水			
12日		木	一般質問通告書メール、FAX受付締切		【締切】11時
13日		金	一般質問通告締切		【締切】11時
14日		土			
15日		日			
16日		月			
17日		火	議会運営委員会 議会広報広聴委員会	全員協議会室 第4委員会室	10時～ 13時30分～
18日		水	一般質問説明用補助資料提出締切		【締切】12時
19日		木			
20日		金			
21日		土			
22日		日			
23日		月			
24日	火	1 開会 提案説明 全員協議会 総務委員会 文教厚生委員会 産業建設委員会	議場 全員協議会室 第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室	10時～ 本会議終了後 全員協議会終了後 全員協議会終了後 全員協議会終了後	
25日	水	2 一般質問	議場	10時～	
26日	木	3 一般質問	議場	10時～	
27日	金	4 一般質問	議場	10時～	
28日	土	5			
3月	1日	日	6		
	2日	月	7 一般質問	議場	10時～
	3日	火	8 議案質疑	議場	10時～
	4日	水	9 総務委員会	全員協議会室	10時～
	5日	木	10 文教厚生委員会	全員協議会室	10時～
	6日	金	11 産業建設委員会	全員協議会室	10時～
	7日	土	12		
	8日	日	13		
	9日	月	14 休会		
	10日	火	15 予算決算委員会	全員協議会室	10時～
	11日	水	16 予算決算委員会	全員協議会室	10時～
	12日	木	17 予算決算委員会	全員協議会室	10時～
	13日	金	18 予算決算委員会(予備) 討論通告期限	全員協議会室	10時～ 【締切】17時
	14日	土	19		
	15日	日	20		
	16日	月	21 休会 対抗討論通告期限		【締切】13時
	17日	火	22 採決 全員協議会 議会運営委員会	議場 全員協議会室 第4委員会室	10時～ 本会議終了後 全員協議会終了後

令和7年度卒業（園）式及び令和8年度入学（園）式日程

学校名	卒業式		入学式		
	期日	開始時刻	期日	開始時刻	
小学校	原井小学校	令和8年3月17日（火）	9時20分	令和8年4月9日（木）	10時00分
	松原小学校	令和8年3月18日（水）	9時30分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	石見小学校	令和8年3月18日（水）	9時00分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	美川小学校	令和8年3月18日（水）	9時30分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	周布小学校	令和8年3月17日（火）	9時30分	令和8年4月9日（木）	10時00分
	長浜小学校	令和8年3月18日（水）	9時30分	令和8年4月9日（木）	10時00分
	国府小学校	令和8年3月19日（木）	9時30分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	三階小学校	令和8年3月19日（木）	9時30分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	雲城小学校	令和8年3月18日（水）	9時30分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	今福小学校	令和8年3月18日（水）	9時30分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	波佐小学校	令和8年3月18日（水）	9時30分		
	旭小学校	令和8年3月19日（木）	9時30分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	弥栄小学校	令和8年3月18日（水）	9時30分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	三隅小学校	令和8年3月19日（木）	9時15分	令和8年4月9日（木）	9時30分
	岡見小学校	令和8年3月19日（木）	9時30分	令和8年4月9日（木）	9時30分
中学校	第一中学校	令和8年3月7日（土）	9時30分	令和8年4月9日（木）	13時30分
	第二中学校	令和8年3月7日（土）	9時30分	令和8年4月9日（木）	14時00分
	第三中学校	令和8年3月7日（土）	9時30分	令和8年4月9日（木）	13時30分
	浜田東中学校	令和8年3月7日（土）	9時30分	令和8年4月9日（木）	14時00分
	金城中学校	令和8年3月7日（土）	9時00分	令和8年4月9日（木）	14時00分
	旭中学校	令和8年3月7日（土）	9時30分	令和8年4月9日（木）	14時00分
	弥栄中学校	令和8年3月7日（土）	9時30分	令和8年4月8日（水）	14時00分
	三隅中学校	令和8年3月7日（土）	9時00分	令和8年4月9日（木）	14時00分
浜田幼稚園	令和8年3月17日（火）	9時30分	令和8年4月10日（金）	10時00分	

浜田市立中学校における部活動の地域連携・地域展開に係る方針 (骨子・素案)

はじめに

- 1 部活動の意義
 - ・体力等の向上、自主性や協調性等の育成など、重要な教育活動
- 2 部活動を取り巻く課題
 - ・生徒数の減少で部活動が不成立、ニーズの多様化、教員の負担など
- 3 浜田市のこれまでの取組
 - ・外部指導者の配置、合同部活動の実施、部活動の精選、アンケート調査
- 4 浜田市の目指す方向性
 - ・「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識で、関係者が連携し、生徒が活動に親しむことができる環境を整える。
 - ・国や県のガイドラインを踏まえ、限られた資源を有効活用して、地域の実情に合った地域連携・地域展開を目指す。
- 5 方針の対象
 - ・浜田市立中学校の生徒の活動

I 基本方針

1 基本的な考え方

- (1) 市が主体となり、学校や地域と連携して持続可能な環境構築を検討する。
- (2) 令和 12 年度までの部活動の在り方を検討する。
- (3) 休日の部活動については、全て「地域展開」を目指す。その上で、諸課題の解決が難しい場合は、「地域連携」によって活動機会を確保する。
- (4) 平日の部活動については、「地域連携」によって維持発展させる。可能なものは「地域展開」に取り組む。

2 今後の取組計画

- (1) 令和 8 年度から「地域展開」に向けた具体的な検討を始める。
- (2) 既に実施している「地域連携」の取組の充実を図る。
- (3) 活動状況を検証し、適宜方針の見直しを行う。

II 役割分担

1 市の役割

- (1) 国県の動向を確認しつつ、先行事例の調査を行い、具体的な取組を検

討する。

- (2) 検討に当たり、市内の学校関係者、関係団体及び指導者等（以下「市内関係者」という。）と協議・調整を行う。
- (3) 学校と連携し、市の方針及び具体的な取組等について、保護者等の学校関係者に説明・理解を求める。

2 学校の役割

- (1) 市の方針に基づき、学校運営協議会において学校の方針及び具体的な取組等について協議し、学校関係者の理解・承諾を得る。

Ⅲ 地域スポーツ・文化芸術活動の環境整備

1 環境整備の考え方

- (1) 地域が一体となって、次の観点で環境整備を検討する。
 - ア 部活動が担う新たな役割
 - ・生涯活動の入り口として、活動を楽しむことや人間関係を学ぶ場
 - ・生徒の自主性を尊重した活動
 - ・生徒に過度な負荷がかからないよう「部活動ガイドライン」を遵守
 - イ 持続可能な生涯スポーツ・文化芸術活動の場の実現
 - ・生徒のニーズに応じたスポーツ・文化芸術活動の場の実現
 - ・地域の受け皿の創設や部活動指導員の配置により活動機会を確保
 - ・持続可能な仕組みづくりを念頭に置いた取組
 - ウ 競技力や技能の向上を主眼とした活動との役割分担
 - ・競技力や技能の向上を主とする活動は、学校外と役割を分担・連携

2 体制整備

- (1) 市及び学校は、状況に応じて市内関係者と協議する場を設け、情報共有や連絡調整を図る。また、県や他市町と連携し、複数校や市町をまたいだ活動も検討する。
- (2) 市は、地域のスポーツ・文化芸術団体等による活動（以下「地域クラブ活動」という。）中の事故等の対応を含む管理責任の主体を明確にするため、地域クラブ活動の運営団体等と協議し、共通理解を図る。
- (3) 市は、国が示す要件等に基づき、地域クラブ活動の認定を行う仕組みを検討する。

3 指導者の質・量の確保

- (1) 市は、教員の兼職兼業の取扱いについて検討する。
- (2) 市は、地域の協力を得ながら、指導者の発掘・把握に努める。

(3) 市は、地域クラブ活動の運営団体等に対して、参加者の心身の健康管理、体罰の根絶等に向けた研修会の開催や指導助言に努める。

4 活動場所の確保と移動に係る支援

(1) 市は、学校や教育施設の利用について、利用制限の緩和や低廉な利用料設定など、利用しやすい環境づくりに努める。

(2) 市及び学校は、学校施設の円滑な利用のため、利用ルールの見直しや施設管理に必要な環境整備について検討する。

(3) 市は、地域クラブ活動への参加に係る移動について、移動が困難な生徒への対応や効率な移動手段の確保を検討する。

5 費用負担の考え方

(1) 市は、経済的に困窮する家庭への支援等も含め、地域クラブ活動が将来にわたって安定的に運営できるよう、持続可能な費用負担の在り方について検討する。

6 保険の考え方

(1) 市は、地域クラブ活動の運営団体等に対して、生徒が活動に参加する際には、原則保険に加入するよう協力を求める。

7 活動の周知

(1) 市は、市の方針、具体的な取組、スケジュール等について、市内関係者への説明や広報誌等での周知に努める。

8 高等学校入学者選抜への対応

(1) 学校は、個人調査報告書の「諸活動の記録」欄に在学中のスポーツ・文化活動等について記載する際には、学校部活動のみならず地域クラブ活動等の学校外での活動についても状況の把握に努める。

(2) 市及び学校は、地域クラブ活動の運営団体等に対して、生徒の活動記録等を提供するよう協力を求める。

令和 8 年 1 月 26 日
教育委員会定例会資料
学 校 教 育 課

令和 8 年浜田市二十歳の集いの開催について

令和 8 年浜田市二十歳の集いについて、次のとおり開催しましたので報告します。

令和 8 年浜田市二十歳の集い

- (1) 日 時 令和 8 年 1 月 3 日(土) 13 時 30 分～14 時 30 分
- (2) 場 所 石央文化ホール 大ホール (浜田市黒川町 4175)
- (3) 対象者数 417 人 (令和 3 年 3 月浜田市内中学校卒業生)
- (4) 出席者数 333 人 [出席率: 79.9%]

【過去 3 年間の出席者数及び出席率について】

令和 7 年: 374 人 / 465 人 (80.4%)

令和 6 年: 353 人 / 469 人 (75.3%)

令和 5 年: 319 人 / 454 人 (70.3%)

(市長挨拶)



(代表挨拶)



代表挨拶者 (大畑 達也さん)
(上田 遥妃さん)

(会場の様子 1)



(会場の様子 2)



開催延期

令和7年度
まちづくり活動団体等実践発表会協働のまちづくり
フォーラム入場
無料

令和8年

2月8日(日)



2月15日(日)

14:00(開場13:30)~16:20(予定)

会場:浜田ニューキャッスルホテル(浜田市殿町83-124)

プログラム

14:00~ 開会

講師講話

14:10~

地域のコミュニティづくり、つながりづくり

14:55

(講師:島根大学大学院教育学研究科 大野 公寛 氏)

14:55~ まちづくり活動団体等実践発表①

15:25

協働の環境保全~唐鐘川を救うのは唐鐘人だ!~

(とうがねまちづくり推進委員会)

15:25~

休憩

15:35

15:35~ まちづくり活動団体等実践発表②

16:05

スマイルフル♪ ~つながりづくりを通して~

(周布まちづくりセンター)

16:05~

講評

16:15

16:15~

閉会

申込方法

インターネット・メール・電話のいずれかの方法にて、以下の①~③の内容を
令和8年2月2日(月)までに連絡ください。

※詳細は、裏面をご覧ください。

- ①所属団体名
- ②参加者名
- ③連絡先(代表者の連絡先)

会場

浜田ニューキャッスルホテル 2階ホール
住所:浜田市殿町83-124
電話:0855-23-5880

お申込・お問合せ

浜田市 地域政策部 まちづくり社会教育課
電話:0855-25-9204
FAX:0855-23-1866
E-mail:machizukuri@city.hamada.lg.jp

参加申込について

1 申込方法（以下のいずれかの方法にて、お申込みください。）

- (1) インターネットでお申込みの場合
 - ・下部の二次元コードを読み取り、「【延期】令和7年度協働のまちづくりフォーラム参加申込フォーム」からお申込みください。
- (2) 電話でお申込みの場合
 - ・浜田市まちづくり社会教育課（☎：25-9204）にご連絡ください。
- (3) メールでお申込みの場合
 - ・「所属団体名」「参加者名」「連絡先(代表者)」を浜田市まちづくり社会教育課アドレス(machizukuri@city.hamada.lg.jp)に送信してください。

2 申込期限

令和8年2月2日（月）

※事前申込なしでも参加可能ですが、できる限り事前申込にご協力ください。

3 その他

- (1) 駐車場について
 - ・浜田市役所東分庁舎前駐車場に駐車の上、会場にお越しください。
 - ※駐車スペースに限りがございます。できる限り乗り合わせてお越しください。
- (2) 個人情報の取扱いについて
 - ご提供いただいた個人情報は、本フォーラムの運営にのみ使用します。

【参加申込二次元コード】



第9回（1月）市校長会資料

令和8年1月9日（金）
学力向上推進室

浜田市のとらえる「学力」 = 浜田市の児童生徒の「課題」

限られた時間で、多くの情報の中から課題解決に必要な情報を収集して考え、根拠を明確にして筋道を立てて表現（文章、式、図、音声言語など）する力

1 令和8年度の学力育成総合対策事業の予定について

最終決定をしたわけではありませんが、令和8年度への見通しを立てていただくために、学力育成総合対策事業について、現段階で計画をしているものについてお知らせします。（いずれも予定です。）

指定校関係については、今年度中に決定していきたいと考えています。

(1) 指定校関係

- 協調学習研究指定校（2校）
令和7年度指定校：三隅中学校（1年目）、旭中学校（2年目）
- ICT機器を活用した授業改善指定校（1校）
令和7年度指定校：石見小（2年目）
- 算数・数学科授業改善指定校（3校）
令和7年度指定校：周布小学校（4年目）、長浜小学校（4年目）、第三中学校（2年目）
- 読解力育成推進指定校（1校）
令和7年度指定校：原井小学校（4年目）
- 学校図書館活用教育研究指定校（2校）
令和7年度指定校：国府小学校（1年目）、第二中学校（2年目）

○指定校の公開授業及び研究協議は、それぞれの学校で2回以上実施されます。いずれか1回は、全教員が参加するよう計画してください。

○浜田市教育研究会の教科領域部会の研修会として位置づけていただけるとより連携した取組として推進できると考えています。

※ 本年度の指定校については、来年度の意向についての確認を各担当者が2月末までに行います。

令和8年度の指定校について、新たに希望のある学校は2月末までに学力向上推進室の石橋へ連絡してください。3月中には、指定校を決定することができるよう調整をしていきます。

(2) 研修会等

- 協調学習研修会
- 図書館活用教育研修会
- 調べる学習研修会

(3) 浜田市図書館を使った調べる学習コンクール

(4) 読書ノート配付（小学校1・2年生）

(5) 中学校英語検定3級無料化事業

(6) AIドリルの活用

(7) 学力向上推進室学校訪問指導

- ・各校2回以上の訪問指導
- ・1回はいずれかの研究指定校の取組・実践を活かした授業を行うこと
- ・授業づくりシートを活用した授業構想づくり・研究協議の実施
- ・希望により、授業構想段階からかわる。申請は必要なし。

この学校訪問指導は、授業改善のための支援を行うことを目的としているので、原則全員参加としてください。島根県教育委員会の訪問指導とは別として対応してください。

指導改善方針や「子どもの声でつくる授業」についての研修は、解説付きパワーポイントデータを活用して各校で実施してください。

希望により、授業構想段階からかわります。申請は必要ありません。電話等で日程調整してください。

- ・浜田教育事務所が実施する「初任者研修」に係るヒアリング、教科等の訪問に同行

※ 小学校科学教室実施事業は、令和7年度をもって終了といたします。

2 令和8年度の浜田市小中連携教育の予定について

令和8年度は、浜田市総合振興計画の後期基本計画(令和4年～令和8年)及び浜田市教育振興計画(令和4年～令和8年)による取組の5年目となる。

(1) 小中連携での重点取組

教育振興計画における「小中連携教育推進事業」では、以下のように目標を示している。

【目標】

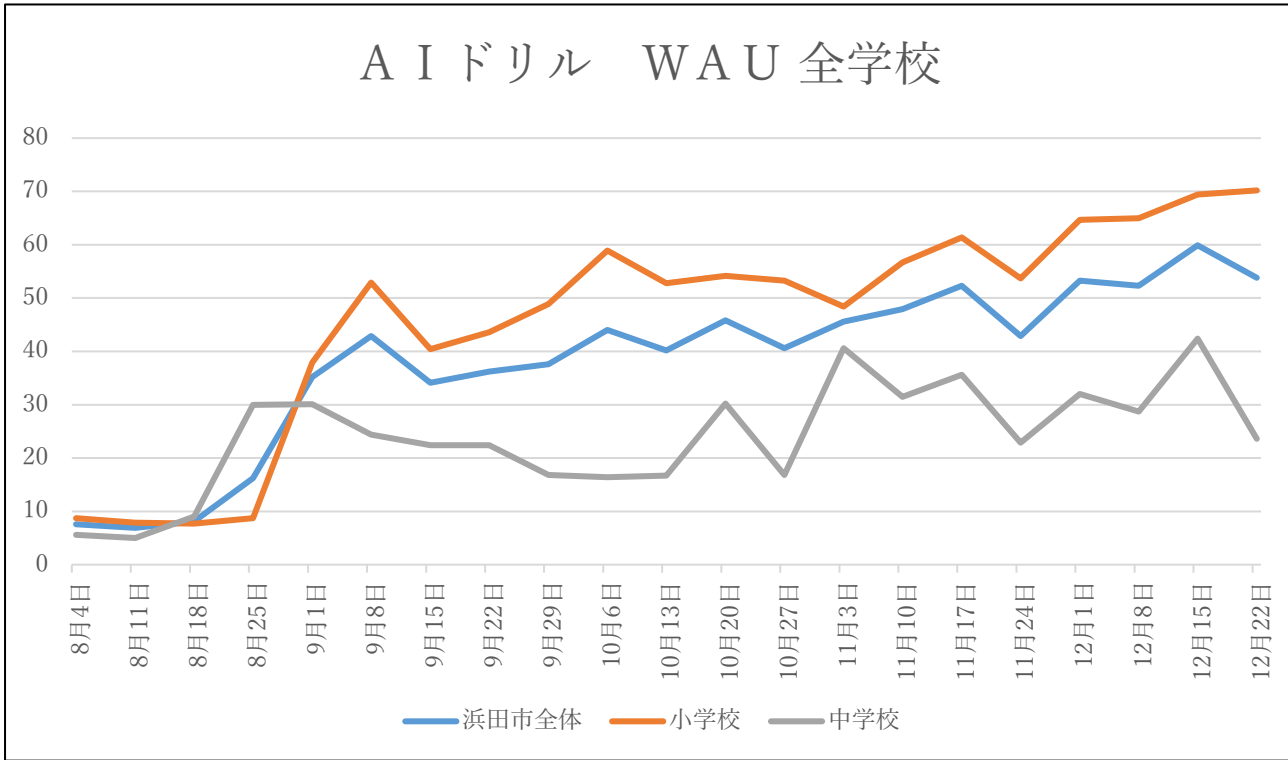
中学校区でメディア接触時間と家庭学習時間について目標値を設定し、具体的な行動目標を定めながら設定した目標値の達成を図る。

- ① 平日に1日あたり2時間以上テレビゲームをする児童生徒の割合
- ② 平日に1日あたり1時間以上家庭学習をする児童生徒の割合
- ③ 家で自分で計画を立てて勉強をしている児童生徒の割合

(2) 「浜田市小中連携教育基本方針」による各中学校区の実態に応じた取組

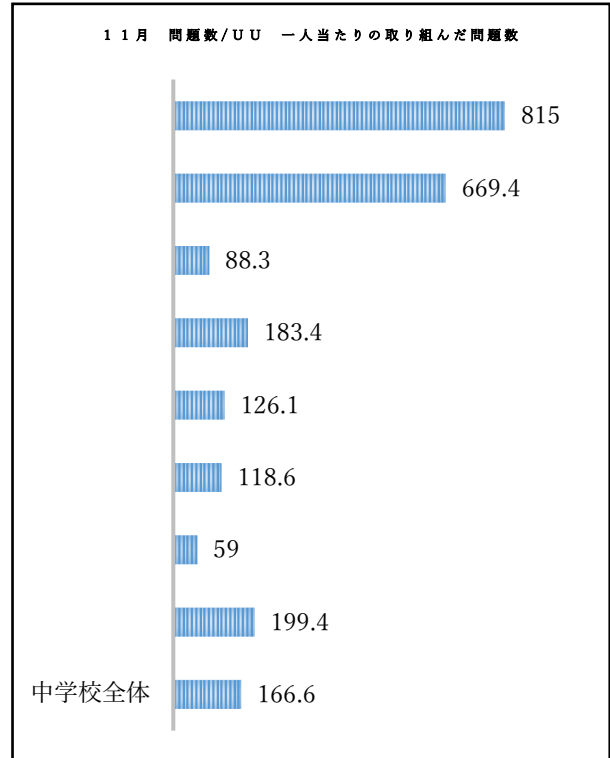
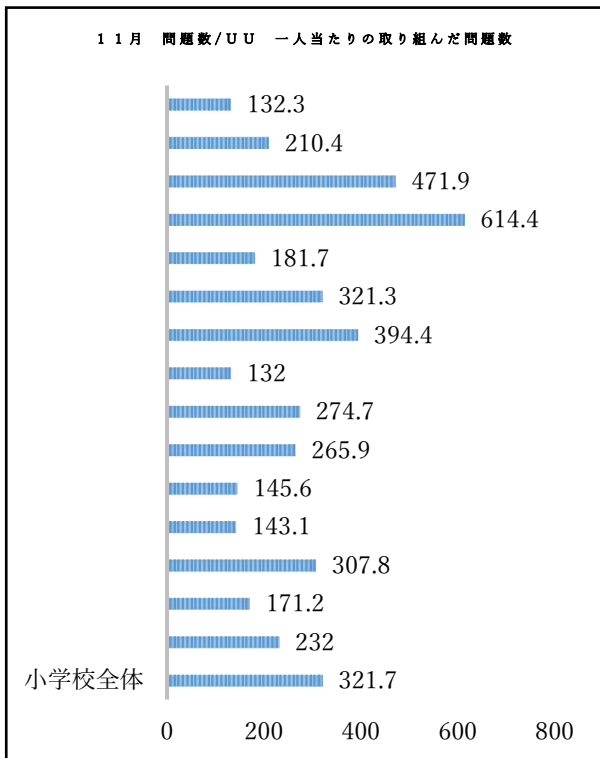
- ① 生活習慣づくり
- ② 学ぶ意欲を高め夢や希望に向かって努力する子どもの育成
- ③ 学校不適応を考慮し、変化に対応できる子どもの育成（中1ギャップの解消）
- ④ ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う子どもの育成

3 AIドリルについて



7月に導入し、9月から本格的な活用が始まったAIドリルも、それぞれの学校の創意工夫により活用が進んでいます。11月24日の週にWAUが下がっているのは、学習発表会などの学校行事の影響でしょうか。引き続き積極的な活用をお願いします。

各学校の取組を[学力向上推進室](#)でより紹介しています。参考になれば幸いです。



11月27日(火)に、浜田東中学校会議室で(株)ベネッセコーポレーションの森本様をお招きし、AIドリル事例共有研修会を行います。最後の研修会となる今回は、「テストパーク」や「カルテ」などの機能や活用方法などについても詳しく教えていただく予定です。各学校からのご参加をお待ちしています。

4 次年度の全国学力・学習状況調査について 資料 A-1 A-2

校長会で毎回お知らせしていますが、令和8年度の全国学力・学習状況調査では、中学校英語の調査が CBT (Computer Based Testing コンピュータ使用型調査) システムである MEXCBT で実施されます。その準備は進んでいますでしょうか。

- 英語の授業では、今後一層、文部科学省の CBT システムである MEXCBT の操作に習熟しておく必要があること。
- 全国学力・学習状況調査対象学年の生徒だけでなく、全生徒が1人1台端末、マイク付きイヤホン等の使用も併せ、日常的に使い慣れておく必要があること。
- 令和8年度全国学力・学習状況調査(中学校英語)の際、機器操作等に慣れていない状況は、英語の調査を受ける前の段階で生徒がつまずくことにつながる恐れがあること。

令和7年8月29日付事務連絡「令和8年度全国学力・学習状況調査(中学校英語)のCBT実施に係る対応等について」
島根県教育庁学校教育課義務教育推進室長

全国学力・学習状況調査(中学校英語)合同準備会

ヘッドセットは全員分配付されるわけではありません。

- 1 目的 ○各中学校英語担当教員が横の連携を図りながら調査の準備をすることで、全国学力・学習状況調査(中学校英語)に備える。
○生徒の英語力を正しく発揮させるため、日常授業で端末を使った活動もできるように授業改善のきっかけとする。
- 2 期日 第1回 令和8年1月20日(火) 15:00~16:30 説明や演習等
第2回 令和8年3月11日(木) 15:00~16:30 準備状況の確認等
- 3 会場 第三中学校 会議室
- 4 参加者 ・2年生英語担当教員 及び 1,3年生英語担当教員(可能な限り)
・全国学力・学習状況調査担当者(希望があれば参加可能です)
- 5 内容 ・準備及び今後のスケジュールについて
・ICT機器の活用への対応
・MEXCBTを使った問題への対応
- 6 申込 1月15日(木)までに、提出フォルダの次のファイルに参加者名を入力してください。
9101_教育委員会>02_学校教育課>03_学力向上推進室>
全国学力・学習状況調査>0127 合同準備会【参加申込】
- 7 準備物 ・自分の教師用タブレット端末を持参してください。

英語の調査を受ける前の段階で生徒がつまずくことのないよう、資料 A-1、A-2 や合同準備会を参考に準備を進めてください。

5 令和7年度理数教科指導力向上プロジェクト CBT システムの活用について

全国学力・学習状況調査を活用した授業改善と児童の学力育成を図る取組「令和7年度 理数教科指導力向上プロジェクト」に参加しておられる県内26名の授業改善リーダー教員の皆さんが本県の課題を踏まえて作成された「単元評価問題」と「授業プラン」が、CBT システムで公開されています。

12月12日(金)に周布小学校で行われた第5学年「割合」の評価問題と授業プランも公開されています。ぜひ、ご活用ください。

力試しの問題として 評価問題として 家庭学習として 繰り返しの問題として . . .

1. 調査実施予定日・方式

	調査事項	方式	日程	
			通常実施	後日実施
教科 調査	(小)国語・算数 (中)国語・数学	冊子による 筆記方式	4月23日(木) 【調査実施日】	4月24日(金)～30日(木)
	(中)英語	聞く・読む・ 書くこと	4月20日(月)～23日(木) 予備日:4月24日(金)	4月27日(月)～5月1日(金) (学校外でオンライン実施可)
		話すこと	オンライン (MEXCBT)	当日実施校:4月24日(金)・27日(月) (全国から500校程度抽出) 期間内実施校:4月28日(火)～5月29日(金)(抽出校以外) (期間内実施に限り、学校外でオンライン実施可)
質問 調査	(小) 児童質問 (生活習慣・学習環境等)	オンライン (MEXCBT)	4月24日(金)～5月8日(金)	調査実施日翌日 ～5月8日(金) (学校外でオンライン実施可)
	(中) 生徒質問 (生活習慣・学習環境等)	オンライン (MEXCBT)	4月20日(月)～23日(木) 予備日:4月24日(金)	4月27日(月)～5月8日(金) (学校外でオンライン実施可)
	学校質問 (指導方法、 条件整備状況等)	オンライン 受託業者の Webシステム	4月1日(水)～17日(金)	

- ① 英語及び児童生徒質問の調査実施日は、通常実施の期間から各学校の希望を踏まえて事前に指定する日とする。
- ② 調査の実施日に、調査を実施できないやむを得ない事情等がある学校や、実施時のトラブルや欠席等により調査を実施できなかった生徒については、従来から教育委員会や学校等の判断により、後日実施期間に調査を実施することができる。
- ③ 後日実施（英語（話すこと）にあつては期間内実施）の期間は、登校困難、欠席、技術的トラブル等の事情に応じ、学校外（自宅、院内学級、教育支援センター等）でオンライン実施可。

英語（「話すこと」を除く。）及び児童生徒質問調査については、調査実施日（予備日を含む。）にあつては学校での実施とし、後日実施期間にあつては学校外での実施も可能とすること。英語「話すこと」については、当日実施校にあつては学校での実施とし、期間内実施校にあつては学校外での実施も可能とすること。特に学校外での実施については、病院、教育支援センター等との連携を進めていただきたい。

2. 令和7年度中学校理科 CBT 実施の振り返り（今後の改善に向けて）

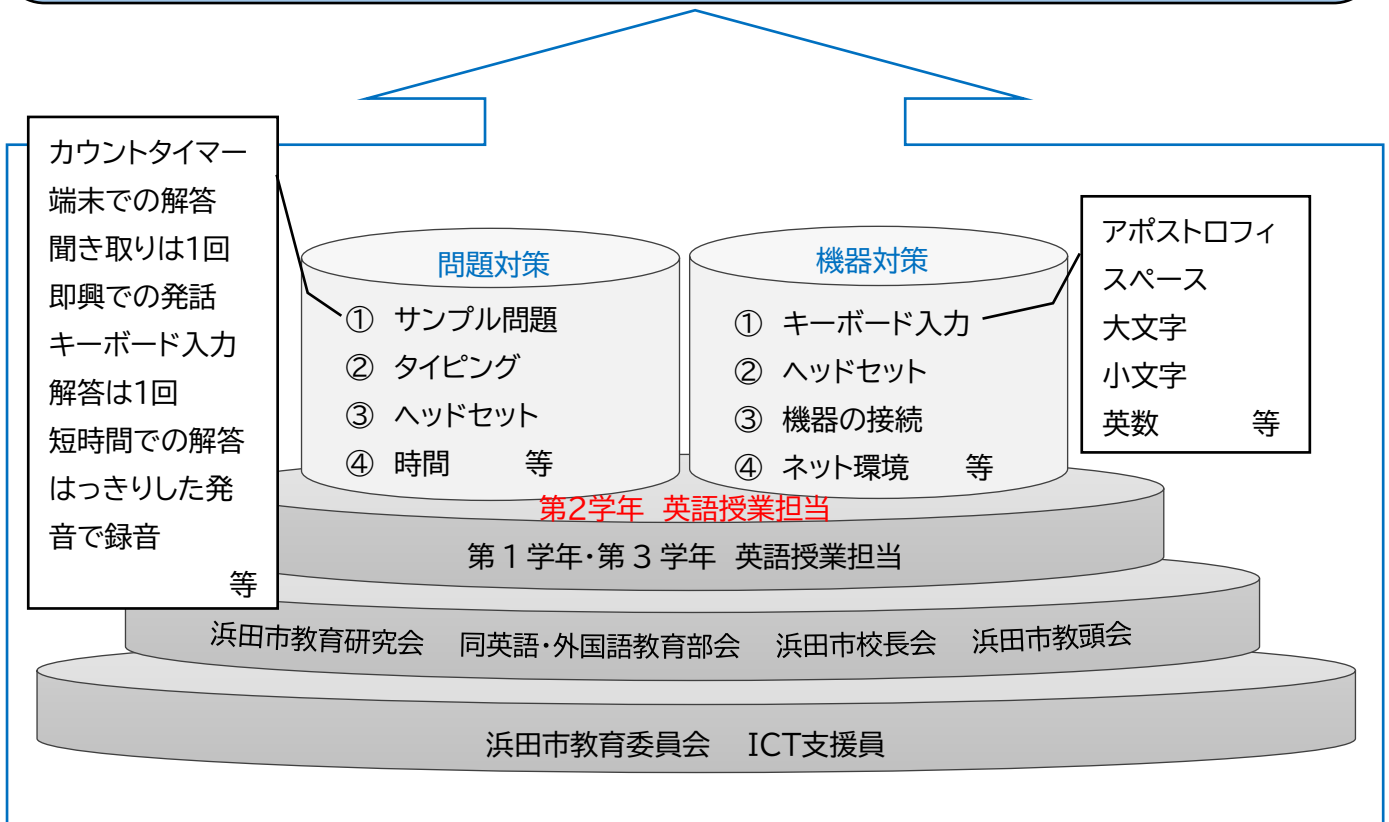
- ・令和7年度調査では、CBT調査を実施する際に、ネットワークトラブル等と同じく、ヒューマンエラーが起りやすい局面（問題配信、解答データ送信）が多かったことを踏まえ、実際に起こった事例等を適切に蓄積し、丁寧な周知を進めます。
- ・調査当日にネットワークトラブル等が発生した学校が、再実施できるよう、令和8年度調査の中学校英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の日程では、実施期間内に予備日を設定します。
- ・学校外で調査を実施した生徒が1000人以上となったこと等も踏まえ、学校外での実施に関する更なる周知等を通して、支援が必要な児童生徒の学びを支え、柔軟に調査に参加できるよう配慮を行います。

3. 令和8年度 教科に関する調査(英語)の実施に向けた準備(二本柱)

- 英語の授業では、今後一層、文部科学省の CBT システムである MEXCBT の操作に習熟しておく必要があること。
- 全国学力・学習状況調査対象学年の生徒だけでなく、全生徒が1人1台端末、マイク付きイヤホン等の使用も併せ、日常的に使い慣れておく必要があること。
- 令和8年度全国学力・学習状況調査(中学校英語)の際、機器操作等に慣れていない状況は、英語の調査を受ける前の段階で生徒がつまずくことにつながる恐れがあること。

令和7年8月29日付事務連絡「令和8年度全国学力・学習状況調査(中学校英語)のCBT実施に係る対応等について」

島根県教育庁学校教育課義務教育推進室長



準備の内容 <機器対策>

を入れてください。

- 学校のネットワークや端末を不具合なく活用できているか。
- Web ブラウザや OS、フィルタリングソフトが最新バージョンになっているか。
- ネットワークの実効帯域は確保できているか。

最低動作環境の目安(下り):学校の実効帯域 \geq 調査に参加する生徒数 \times 0.5Mbps

最低動作環境の目安(上り):学校の実効帯域 \geq 調査に参加する生徒数 \times 0.6Mbps

※中学校英語「話すこと」調査においては、MEXCBT で問題を閲覧するための下り(ダウンロード)に加え、MEXCBT において録音した音声をアップロードするための上り(アップロード)についても必要帯域(目安)があります。各学校のネットワークの実効帯域が「中学校英語」を CBT 方式で実施するために必要な帯域を満たしているか、上記の目安を踏まえて確認してください。

- MEXCBT を使用するための準備はできているか。

※全国学力・学習状況調査 CBT 調査は MEXCBT を用いて実施します。MEXCBT で教師が問題を配信、

児童生徒が学習 e ポータルを通して MEXCBT にアクセス、児童生徒が問題を解く、調査終了後、調査終了画面まで進んで終了する、といった一連の流れをあらかじめ確認しておいてください。

浜田市は学びポケット

アカウントの発行が完了しているか。

※完了していない場合は、申し込みを行ってください。

ヘッドセットは準備できているか。

※英語の調査本番で利用できるヘッドセットの保有数等を確認する調査（10月23日（木）～11月6日（木）17時までに回答をお願いします。令和8年2月以降、ヘッドセットが届いたら、ヘッドセットやイヤホンが、実施に必要な数（中学校英語調査対象生徒の最低1/3以上）確保できているか、問題なく使用できるかを事前検証等で確認してください。また、令和8年度調査で配布したヘッドセットも、次回調査においても活用いただくために、調査終了後各中学校等で保管・活用いただくことを想定しています。

準備の内容 <問題対策>

MEXCBTに掲載されたサンプル問題を解答してみたか。

※令和7年10月10日付け事務連絡「令和8年度全国学力・学習状況調査CBTサンプル問題（中学校英語）の MEXCBT への搭載について」（参考資料1）のとおり、サンプル問題（中学校英語）の通常問題をMEXCBT上に公開しました。本番の調査問題で使用される可能性のある解答方式を一通り含めるようにしていますので、ご理解いただいた上でサンプル問題をご利用いただくようお願いいたします。令和8年2月から3月の事前検証では全ての問題に取り組むわけではないため、普段の授業や自学等において、サンプル問題を積極的に取り組んでいただくよう、指導をお願いします。

タイピング入力の練習をしたか。

※英語「書くこと」にて、CBTで英文を記述する際には、タイピングでの入力が必要です。生徒の資質・能力がCBT調査においても発揮できるよう、英文のタイピング入力等に取り組む機会を設けるなど、工夫しておくことが望ましいです。各自治体や学校で導入されている英語学習ソフトのほか、サンプル問題やMEXCBTに掲載されている問題等も活用しながら、英語のタイピング入力の練習に積極的に取り組んでいただくようお願いいたします。

分散実施の検討をしたか。


※中学校英語「話すこと」分散実施のための教室配置やグループ分けの実施、令和8年2月から3月における事前検証の実施をお願いします。D調査の際に事前検証の実施予定日等の調査をお願いします。

4. 令和8年度 児童生徒質問調査の実施に向けた準備

ネットワーク・端末等の確認をしたか。

MEXCBTを使用するための準備をしたか。

※日頃より学校のネットワークや端末を不具合なく活用できているか、WebブラウザやOS、フィルタリングソフトが最新バージョンになっているか等を確認してください。



小学校でも
準備をお願いします

5. 実施に向けての今後の主なスケジュール

使用可能なヘッドセットの保有数等についても最終確認をして、配付数を確定する

- | | | |
|------|--------------------|------------------------|
| 1月 | ・学校基本情報の確認等 | ・サンプル問題の配慮版をMEXCBT上に搭載 |
| | ・事前検証の実施方法に関する事務連絡 | ・事前検証マニュアルの公開 |
| 2月 | ・ヘッドセットの配付 | ・事前検証の実施 |
| | | ・CD調査を踏まえた調査実施部の連絡 |
| 3～4月 | ・事前検証の実施（継続） | ・実施マニュアルの配付 |

6. MEXCBTの使用方法

MEXCBT手順

インターネットでまなびポケットと検索をして
自校の学校コードを入力して次へを押します

自分のメールとパスワードを
打ってサインインをします

MEXCBT連携アプリ
を押します

テスト実施日を設定を押します

新しいテストの設定を押して対
象学年を選びます

教科で英語、学校種別で中学校を選
び、サンプル問題を選択します。

テストコース名と解答期間を入力し、
設定を押します。

令和7年11月7日付事務連絡でお知らせしました『令和8年度の全国学力・学習状況調査のCBT方式での実施に関する説明会』での主な説明内容等について」に添付しました「文部科学省総合教育政策局参事官(調査企画担当)付学力調査室発 令和7年10月31日付事務連絡」を参考に作成しました。詳しくはそちらをご確認ください。

12月12日に実施されました「令和8年度全国学力・学習状況調査」担当者会議の主な説明内容等をお知らせします。

写

事務連絡

令和7年12月25日

資料A-2

各都道府県・指定都市教育委員会
各都道府県私立学校担当部局
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当部局
各国立大学法人附属学校担当部局
各公立大学法人附属学校担当部局
全国学力・学習状況調査担当課 御中

文部科学省総合教育政策局参事官（調査企画担当）付学力調査室

「令和8年度全国学力・学習状況調査」担当者会議での主な説明内容等について

全国学力・学習状況調査の実施に御理解・御協力をいただきありがとうございます。

令和7年12月12日に実施された「令和8年度全国学力・学習状況調査」担当者会議（以下「本会議」という。）の主な説明内容等について、下記のとおりお知らせします。詳細については、下記1内のURLに掲載している会議資料も参照いただきながら、説明内容について再度御確認ください。なお、本会議での説明から追加した内容（下記2の太字・下線部分）がありますので、併せて御確認ください。

都道府県教育委員会におかれては、域内の市町村教育委員会(指定都市教育委員会を除く。)及び所管する学校に対して、指定都市教育委員会におかれては所管する学校に対して、都道府県私立学校担当部局におかれては関係する域内の私立学校及びそれを設置する学校法人に対して、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当部局におかれては関係する域内の株式会社立学校及びそれを設置する学校設置会社に対して、国公立大学法人附属学校担当部局におかれては関係する附属学校に対して、御周知くださいますようお願いいたします。その際、教育委員会等の主催する研修・会議等を活用したり、クラウドを活用した文書の共有等、学校の事務負担軽減にもご配慮いただくよう併せてお願いいたします。

本会議はGIGAスクール構想により整備された1人1台端末、ネットワークを活用するCBT方式の調査に関するものであるため、各教育委員会及び各担当部局におかれましては、GIGAスクール構想主管課にも適切に周知・共有くださいますようお願いいたします。

令和8年度全国学力・学習状況調査に係る主な通知・事務連絡は、文部科学省HPの以下URLにまとめて掲載しておりますので、御参考にしてください。

URL: https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/zenkoku/1417152_00016.htm

記

1. 本会議の資料等について

本会議の資料は文部科学省HPの以下URLに掲載しています。

URL : https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/zenkoku/mext_00002.html

また、本会議のアーカイブ動画を以下のリンクから配信しています（配信は令和8年6月頃まで（予定））。

配信URL : <https://youtube.com/live/qCcbzzB2lUk?feature=share>

2. 本会議の議事及び主な説明内容等について

(注) **太字・下線**は本会議での説明から追加した内容です。

(1) 令和8年度全国学力・学習状況調査の実施について

資料1-1	令和8年度全国学力・学習状況調査の実施について（令和7年12月5日付け7文科教第1370号事務次官通知）
資料1-2	令和8年度全国学力・学習状況調査の実施について（概要）
資料1-3	令和8年度全国学力・学習状況調査 質問調査について
参考資料1	「全国学力・学習状況調査の調査結果の取扱いの改善等について」（令和7年6月6日付け7文科教第507号局長通知）

・実施日程については、以下のとおりです。

- 教科に関する調査（国語、算数・数学）：令和8年4月23日（木）
- 英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」と生徒質問調査：令和8年4月20日（月）～23日（木）（不測の事態で実施できなかった学校は、生徒質問調査も含め予備日の4月24日（金））
- 英語「話すこと」：500校程度の「当日実施校」が令和8年4月24日（金）又は27日（月）。その他の「期間内実施校」は、令和8年4月28日（火）～5月29日（金）。
- 児童質問調査：令和8年4月24日（金）～5月8日（金）
- 学校質問調査：令和8年4月1日（水）～17日（金）

・令和8年度調査実施要領の主な特徴は以下の通りとなります。

- 中学校英語に関する調査をCBTで実施し、調査結果をIRTスコア等で示すこと
- CBT・IRTの意義を最大限反映させ、児童生徒一人一人の学力・学習状況が細やかに分かる結果の示し方とすること
- 引き続き、障害のある児童生徒や日本語指導が必要な児童生徒に対する配慮を可能とすること
- 英語（「話すこと」を除く。）及び児童生徒質問調査については、調査実施日（予備日を含む。）にあっては学校での実施とし、後日実施期間にあっては学校外での実施も可能とすること。英語「話すこと」については、当日実施校にあっては学校

での実施とし、期間内実施校にあつては学校外での実施も可能とすること。特に学校外での実施については、病院、教育支援センター等との連携を進めていただきたいこと（資料2-5）

- 「令和7年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領」（令和6年12月23日付け6文科教第1467号文部科学事務次官通知別紙）で別に定めることとしていた、「全国学力・学習状況調査の調査結果の取扱いの改善等について」（令和7年6月6日付け7文科教第507号文部科学省総合教育政策局長通知）における文部科学省による調査結果の公表の取扱い等について、本実施要領に定めたこと
- ・国による結果公表は、7月の全国データについては、「話すこと」当日実施校500校の結果により、4技能全体の分析結果を公表し、秋の都道府県・指定都市別データについては、4技能総合のIRTスコア平均やIRTバンドの分布を公表する方向で検討しています。
- ・調査参加に当たっては、参考資料1（令和7年6月6日付け7文科教第507号局長通知）を踏まえ、過去の調査問題の教育的な取扱い、CBT・IRTに関する理解促進及びCBT調査問題の適切な取扱い並びに多面的に解釈可能な示し方による結果公表について、御協力をお願いします。
- ・質問調査項目について、児童生徒質問は80項目程度、学校質問は90項目程度とし、国や教育委員会における施策の企画立案を主目的とする児童生徒質問項目の一部は、ランダム方式で実施します。
- ・調査における性別の項目について、政府全体や国際調査の動向も踏まえ、男女別データを政策に生かす観点から、引き続き「男」「女」の項目を維持するとともに、多様な性への配慮の観点から、「どちらにもあてはまらない」「回答しない」を加え、合計4つの選択肢とします。

（2）令和8年度調査中学校英語・児童生徒質問調査の実施準備等について

資料2-1 令和8年度全国学力・学習状況調査 実施の概略

資料2-2 令和8年度英語「聞くこと」「話すこと」調査の実施方法について

- ・令和7年12月19日付け事務連絡「令和8年度全国学力・学習状況調査に関する準備のための「学校基本情報の確認(C)・(D)」及びCBT方式での実施に関する実施希望日の調査について」（通称「CD調査」）で学校基本情報の確認をお願いしています。参加予定の各学校の児童生徒数等の情報の登録に加えて、小学校は児童質問調査実施希望日、中学校は事前検証（中学校英語）、英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」・生徒質問調査及び英語「話すこと」の実施希望日の登録をお願いします。中学校については、D調査で使用可能なヘッドセットの保有数等の最終確認を行い、配布数を確定します。
- ・英語「聞くこと」は、文部科学省から配布するヘッドセットや、学校で保有するイヤホンや生徒個人が普段授業等で利用している使い慣れたイヤホンを使用して実施します。英語「話すこと」は、文部科学省から配布するヘッドセットや、学校で保有するヘッド

セットを使用して実施します。前回の令和5年度調査で使用後、各中学校等で保管・活用されているものの利用を前提とし、各学校における保有数等を調査し、各学校の保有数が、少なくとも調査対象生徒の1/3以上となるように配布予定です。また、令和5年度ヘッドセットや学校独自のヘッドセットを一定数保有している場合は、調査対象生徒の1/2の数となるよう不足分を配布できる可能性があります。ただし、各学校への配布数は、調査対象生徒の1/3以下を想定しています。実際の配布数はD調査の結果を踏まえて確定のうえ、事前検証の実施時期に併せて2月より順次配布します。

- ・「GIGAスクール構想の実現 学習者用コンピュータ最低スペック基準」（令和6年4月17日）において、「音声接続端子としてマイク・ヘッドフォン端子を1つ以上有していること」としているため、配布予定のヘッドセットは、マイク・ヘッドフォン端子（4極）のものを予定しています。
- ・一部の公立中学校、私立中学校、国公立大学附属中学校に限り、変換アダプタの配布を検討します。
- ・英語「聞くこと」「話すこと」は、各学校のヘッドセット保有数・イヤホン活用数に応じて、実施モデルを参考にグループを分けて実施します。

資料2-3 令和8年度全国学力・学習状況調査CBTでの実施に向けた各小中学校での準備について
--

- ・小学校調査・中学校調査共通に必要な事前準備として、
 - ①学校のネットワーク・端末の確認
 - ②MEXCBTの活用の流れ・注意事項中学校調査に必要な準備として、
 - ③英語CBT実施に向けた事前準備・検証小学校調査に必要な準備として、
 - ④児童質問調査に向けた事前接続テストの実施をお願いします。
- ・①について、教育委員会・学校は、日頃より学校のネットワークや端末を不具合なく活用できているか、WebブラウザやOS、フィルタリングソフトが最新バージョンになっているか等を確認してください。特にフィルタリングソフトの設定により、MEXCBTにて画像・動画が表示されず、調査が実施できない現象が複数の教育委員会・学校で発生しておりますので、改善した対応例を参考に、ICT担当者とも協力して調査実施までの改善をお願いします。
- ・③について、令和8年2月以降、ヘッドセットが届きましたら、ヘッドセットやイヤホンが、実施に必要な数（中学校英語調査対象生徒の最低1/3以上）が確保できているか、問題なく使用できるかを事前検証等で確認してください。**また、令和8年度調査で配布したヘッドセットは、次回以降の調査においても使用するため、調査終了後、各中学校等で適切に保管・活用をお願いします。**
- ・③について、英語調査に向けた事前検証では、令和7年10月に公開しました合計11問

のサンプル問題（中学校英語）のうち、「書くこと」「話すこと」それぞれ1問のみ（合計2問）を抜粋して実施予定です。普段の授業や家庭学習等において、公開している全てのサンプル問題に積極的に取り組んでいただくよう、指導をお願いします。

- ・③について、英語「書くこと」にて、CBTで英文を記述する際には、タイピングでの入力が必要です。生徒の資質・能力がCBT調査においても発揮できるよう、英文のタイピング入力等に取り組む機会を設けるなど、工夫しておくことが望ましいです。各自治体や学校で導入されている英語学習ソフトのほか、サンプル問題やMEXCBTに掲載されている問題等も活用しながら、英語のタイピング入力の練習に積極的に取り組んでいただくようお願いします。
- ・③について、2月～3月中旬の任意の日に、令和8年度全国学力・学習状況調査に参加する全中学校の全生徒（現中学2年生）において、英語調査に向けた事前検証の実施をお願いします（3月に端末更新する場合は、4月に実施することも可能です）。**実施の概要は、令和8年1月中旬頃発出予定の事務連絡でお知らせするとともに、「事前検証マニュアル」を1月中旬頃にWebシステムで配信する予定です。**
- ・④について、令和8年2月から3月の任意の日に、小学校における児童質問調査に向けたMEXCBTの事前接続テスト（教員1名）の実施をお願いします。**実施の概要は、令和8年1月中旬頃発出予定の事務連絡でお知らせするとともに、「事前接続テストマニュアル」を1月中旬頃にWebシステムで配信する予定です。**

資料2-4 令和8年度全国学力・学習状況調査における特別な配慮について

資料2-5 令和8年度全国学力・学習状況調査における学校外実施について

- ・中学校英語調査については、特別な配慮が必要な児童生徒に対応するCBTプログラム（拡大文字問題プログラム、スク립ト表示問題プログラム、代筆解答プログラム、時間延長問題プログラム、ルビ振り問題プログラム）を作成・配信します。視覚障害のある生徒については、点字問題冊子の使用が可能ですが、「話すこと」の解答はMEXCBTで実施することを予定しています。
- ・令和8年1月中旬頃に、配慮版のサンプル問題（拡大文字問題・ルビ振り問題・スク립ト表示問題）をMEXCBT上に搭載予定であり、事前検証の際は、配慮版問題の使用にかかわらず、生徒が普段の学習で使用している入出力支援装置や端末のアクセシビリティ機能がどの程度使用できるのかを確認いただき、調査実施時の学校における対応方法の検討をお願いします。
- ・CBTで実施する調査は、通常実施時に欠席等により調査を実施できなかった生徒に対して、自宅、病院、教育支援センター等において後日実施することも可能です。本会議資料2-5を周知・発信等に活用いただき、児童生徒がそれぞれの状況に応じて柔軟に調査に参加できるよう、教育委員会・学校と保護者・病院・教育支援センター等の連携をお願いします。

(3) 令和8年度調査中学校英語の結果返却について

資料3-1	令和8年度全国学力・学習状況調査「中学校英語」結果返却のポイント
資料3-2	令和8年度全国学力・学習状況調査中学校英語に関する提供データについて
資料3-3	令和8年度全国学力・学習状況調査 中学校英語提供データサンプル (イメージ)

- ・令和8年度「中学校英語」の結果は、IRTに基づくスコア（IRTスコア）とバンドで示します。IRTスコアを踏まえた経年変化については、次回以降の教科調査（中学校英語）の結果と一緒に示す方向で検討します。
- ・公開問題と非公開問題で提供データが異なります。公開問題については、従前、教科調査の結果返却時に提供していたデータに相当するデータを提供します。複数の公開問題について、IRTバンドを活用した分析も行う予定です。非公開問題については、個々の問題の内容や正誤は返却できませんが、全体の解答状況から分かる児童生徒の学習状況を可能な限りフィードバックします。
- ・生徒個人や学校・教育委員会への結果返却は、①7月に「話すこと」を除く英語3技能の結果、②秋頃に「話すこと」・英語4技能の結果、の2段階で返却します。
- ・国による結果公表は、令和7年度と同様、3回に分けて実施し、7月当初から、4技能の全国値や分析結果を公表します。秋の都道府県・指定都市別データには、「話すこと」の解答状況、4技能総合のIRTスコア平均やIRTバンドの分布等を含めて公表する方向で検討しています。

<本件担当>

文部科学省総合教育政策局参事官(調査企画担当)付学力調査室

E-mail : gakucho@mext.go.jp 電話 : 03-5253-4111 (内線 3726)

「第 29 回 図書館を使った調べる学習コンクール」全国審査結果について

公益財団法人図書館振興財団が主催する標記コンクールの全国審査が行われ、浜田市から出品した作品が下記のとおり入賞しましたので報告します。

部門	学校名・学年	氏名	作品タイトル	審査結果
低学年の部	松原小学校1年	小田 桃子	おいしい！すごおい！さとうとしお	佳作
	長浜小学校2年	永見 果乃芭	めざせ！チョコレートはかせ	佳作
	三階小学校1年	松原 涼葉	さいじょうきゅうにかわいいアイドルをめざして	佳作
	三階小学校2年	福永 知寛	キリギリスのなくしくみ	奨励賞
中学年の部	原井小学校4年	下垣 壮輔	石油が大ピンチ	佳作
	松原小学校3年	小田 珠実	リコーダーから広がる音のせかい	佳作
	雲城小学校4年	山口 瑠惺	じいじのすべて	佳作
	雲城小学校4年	吉村 さゆり	みんなにとって大切な音のパワー	奨励賞
高学年の部	松原小学校5年	小田 宗祐	刀はなぜかっこいいのか	佳作
	石見小学校6年	水野 響花	水について～私たちにとって水とは～	佳作
	長浜小学校5年	藤田 真奈	ねむれないくらい 面白いねむり	佳作
	長浜小学校5年	田中 奏志	かちたい！シリーズ パート5 「勝ちたい！自分に」 ～ぼくってギフトッド!!奏の巻～	佳作
中学校の部	第一中学校1年	内藤 暖乃	視力って回復する？	佳作
	第一中学校3年	榛松 竜之介	Know More 北方領土	佳作
	第二中学校2年	岸本 彩乃	和食はなぜ外国人から人気なのか	佳作
	第二中学校3年	池田 沙良	領土問題を自分事として捉えるにはどうしたら良いのか	佳作

- 全体の応募 127,459 作品から全国コンクールに 1,878 作品が出品され、全国審査が行われました。浜田市からは、各校で取り組んだ 1,757 作品のうち、市のコンクールで受賞した 16 作品を全国コンクールに出品しました。
- 昨年度は、全て佳作でした。
- 全国審査会では入賞（全て冠賞）32 作品・3 団体、優良賞 141 作品、奨励賞 282 作品が選ばれています。

石見神楽保存・伝承拠点基本構想（案）の検討状況について

令和 6 年 11 月に、石見神楽伝承内容検討専門委員会から提出された「石見神楽の保存・伝承に関する提言書」に基づき、今年度、石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会を設置し、現在、石見神楽の保存・伝承拠点の基本構想を検討しているところです。

この度、基本構想検討委員会における議論が延長されたため、以下のとおり業務委託期間を延長しましたので報告します。

また、石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会における検討経過を報告します。

1 石見神楽保存・伝承拠点基本構想策定支援業務 委託期間の延長について

- (1) 契約相手 株式会社エブリプラン 代表取締役 勝部祐治
- (2) 契約期間 変更前 令和 7 年 6 月 13 日から令和 8 年 1 月 30 日まで
変更後 令和 7 年 6 月 13 日から令和 8 年 3 月 31 日まで
- (3) 変更理由 基本構想検討委員会における議論が延長されたため
- (4) 契約金額 変更なし

2 石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会における検討経過について

- (1) 石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会（委員 14 名）
 - 会 長 豊田 知世 氏（公立大学法人島根県立大学 教授）
 - 副会長 福浜 秀利 氏（石見ケーブルビジョン株式会社 代表取締役社長）
- (2) 検討経過

第 7 回検討委員会（令和 7 年 12 月 9 日開催）において、基本構想（案）について様々な修正意見が出され、取りまとめの期間を要することから、第 8 回検討委員会を令和 8 年 2 月に開催することとなりました。

会議の開催状況及び概要は、次ページのとおりです。

石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会 開催状況及び概要

回	開催日・場所	内 容
第1回	令和7年 5月29日(木) 総合福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員会の設置 2 会長・副会長の選任 3 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・基本構想検討委員会の検討事項 4 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・保存・伝承拠点に必要と考える機能や展示・活用方法等
第2回	7月11日(金) 中央図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 基本構想策定支援業務委託 (2) 第1回検討委員会における主な意見 (3) 浜田市議会石見神楽振興議員連盟からの主な意見 (4) その他 <ol style="list-style-type: none"> ①大阪・関西万博での石見神楽公演 ②「石見神楽を創り出したまち浜田」の考察 2 協議事項（グループワーク） <ol style="list-style-type: none"> ステップ①「拠点を通して何を指すのか（目的）」 ステップ②「目的達成に向けて、どんな機能が必要かを考えて提案する」
第3回	8月8日(金) 中央図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 保存・伝承拠点のあり方と必要な機能の整理 (2) 具体的な取組方針や実現手法などに関する意見交換（グループワーク）
第4回	9月19日(金) 中央図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 保存・伝承拠点のあり方の整理 (2) 保存・伝承拠点の機能ごとの具現化の方向性
第5回	10月16日(木) 中央図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第4回検討委員会の意見を踏まえた修正案 (2) 保存・伝承拠点の運営方式・運営体制の方向性
第6回	11月18日(火) 中央図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 協議事項 「石見神楽保存・伝承拠点基本構想（案）」
第7回	12月9日(火) 中央図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 協議事項 「石見神楽保存・伝承拠点基本構想（案）」
第8回	令和8年 2月6日(金) 中央図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 協議事項 「石見神楽保存・伝承拠点基本構想（案）」